

地質ニュース

昭和 61 年 9 月

第 385 号

1 9 8 6

新素材セピオライト——近くて遠い粘土——	下和	坂田	康猛	哉郎	6
稲田に囲まれた離水海食地形を 那珂台地周辺に訪ねる	磯部	一洋			19
多角形カルデラの再発見と 浅熱水性金鉱床	古宇田亮一 浦井稔 宮崎芳秀 宮崎村小出	坂上・佐藤 津・小野	勝彦 功宏 治雅 敏		34
南水洋の調査と地質	棚橋	学			44
地質情報解析室の一年	花岡	尚之			54
海外室だより	海外室				56
大竹 OTAKE	東高牧 脇田	元橋 本田	定裕 浩栄	雄平 博二 吉	58

口 絵 鹿島灘周辺に見られる海食地形と地質条件.....磯部 一洋

編集 地質調査所

発行 株式会社 実業公報社

表紙の写真

新たに誕生した鳥島と海食洞門

日本三景の一つ松島の材木島同様日立市北部の常磐海岸にも 天然橋の海食洞門が崩落してできた離れ岩があります。写真に見られる垂直に近い海食崖は 新第三紀中新世の多賀層のシルト岩から主に構成され 比較的軟かいために海食を受け易く 各種の海食地形がこの付近で観察できます。鳥島中央の海面付近に開口した海食洞門は 節理などの岩石の弱所に關係して形成されたものです。

台地と鳥島との間にある海藻の生えた巨礫は 水垂と呼ばれていた天然橋が 30年程前に崩落したことを 鳥島に取り残された黒松はかつてこの付近が一連の台地であったことをそれぞれ物語っています。鳥島付近の海食地形については 筆者による本文を参照されたい(文 磯部一洋)。

10月号予定目次

花崗岩地域の潜頭鉾床探査技術開発(1)
メキシコ市の地震災害
南水洋の調査と地質
含スカンジウム
標本館だより